

おまえざき



市議会だより

第47号

2016.7.8.9月

平成28年11月発行

- 1 9月議会定例会
- 2 委員会質疑
- 3 一般質問
- 5 委員会報告・議員視察研修



はまおかちゅうがっこう 浜岡中学校

浜岡中学校は昭和32年度事業で建設され、すでに58年が経過して老朽化や危険性が心配されています。昭和63年度事業で耐震工事が実施され、これまで使用されてきました。しかし、耐震基準の改正にもなっており、現在改築計画が進められています。

※今回より表紙写真は「御前崎市の公共施設」をテーマに特集していきます。



プールと体育館



講堂

9月議会定例会

9月定例会を8月29日から9月30日までの33日間の会期で開会しました。

■市議会9月定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第56号	御前崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	日常生活の支援及び要介護状態などとなることの予防又は要介護状態などの軽減若しくは悪化の防止に係る体制の整備を促進する事業について、期日を前倒して実施できるよう条例の一部を改正	全員一致で可決
議案第57号	御前崎市ふるさと交流拠点施設設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	あらさわふる里公園において、各種教室、講座などの開催のため提供している観察小屋の使用料を徴収できるよう条例の一部を改正	全員一致で可決
議案第58号	御前崎市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	新たな消防庁舎が完成し、庁舎機能が供用開始となるため、消防本部及び消防署の位置を変更できるよう条例の一部を改正	全員一致で可決
議案第59号	平成28年度御前崎市一般会計予算の補正(第1号)について	国際交流基金積立金や直虎応援プロジェクト事業費の増額など4,138万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を179億8,138万7千円とする補正	全員一致で可決
議案第60号	平成28年度御前崎市介護保険特別会計予算の補正(第1号)について	介護給付費準備基金の積立金増額など1億2,654万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を26億1,902万8千円とする補正	全員一致で可決
議案第61号	平成28年度御前崎市農業集落排水事業特別会計予算の補正(第1号)について	人件費275万円を追加し、歳入歳出予算の総額を3億2,775万円とする補正	全員一致で可決
議案第62号	平成28年度御前崎市下水道事業特別会計予算の補正(第1号)について	汚水ポンプなどの緊急修繕工事費として1,120万円を追加し、歳入歳出予算の総額を7億1,260万円とする補正	全員一致で可決
議案第63号	平成28年度御前崎市病院事業会計予算の補正(第1号)について	3条予算の給与費を4,000万円増額し支出予算総額を49億1,200万円、4条予算の資産購入費を2,000万円減額し支出予算総額を6億2,950万円とする補正	全員一致で可決
議案第64号	行政不服審査会事務の受託について(東遠広域施設組合)	東遠広域施設組合に関する行政不服審査会事務を御前崎市が受託するもの	全員一致で可決

議案第65号	行政不服審査会事務の受託について(御前崎市牧之原市学校組合)	御前崎市牧之原市学校組合に関する行政不服審査会事務を御前崎市が受託するもの	全員一致で可決
認定第1号	平成27年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額158億4,043万3千円、歳出総額150億7,931万5千円の決算	賛成多数で認定
認定第2号	平成27年度御前崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額47億777万3千円、歳出総額44億8,423万3千円の決算	全員一致で認定
認定第3号	平成27年度御前崎市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額2億8,360万3千円、歳出総額2億7,623万8千円の決算	全員一致で認定
認定第4号	平成27年度御前崎市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額25億2,404万3千円、歳出総額24億1,341万4千円の決算	全員一致で認定
認定第5号	平成27年度御前崎市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額3億5,045万3千円、歳出総額3億4,254万1千円の決算	全員一致で認定
認定第6号	平成27年度御前崎市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額6億1,516万4千円、歳出総額5億8,896万3千円の決算	全員一致で認定
認定第7号	平成27年度御前崎市工業団地建設事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額5万9千円、歳出総額0円の決算	全員一致で認定
認定第8号	平成27年度御前崎市水道事業会計決算の認定について	水道事業収益10億214万1千円、水道事業費用10億214万1千円、純損益0円の決算	全員一致で認定
認定第9号	平成27年度御前崎市病院事業会計決算の認定について	病院事業収益43億353万2千円、病院事業費用47億3,441万1千円、純損失4億3,087万9千円の決算	全員一致で認定
認定第10号	平成27年度御前崎市池新田財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額8,888万5千円、歳出総額6,627万7千円の決算	賛成多数で認定
認定第11号	平成27年度御前崎市池新田西財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額5,664万1千円、歳出総額816万9千円の決算	全員一致で認定
認定第12号	平成27年度御前崎市佐倉財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額1,427万2千円、歳出総額536万7千円の決算	全員一致で認定
認定第13号	平成27年度御前崎市比木財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額275万円、歳出総額84万4千円の決算	全員一致で認定
認定第14号	平成27年度御前崎市新野財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額122万3千円、歳出総額23万4千円の決算	全員一致で認定

※決算の金額については千円未満は四捨五入してあります。

◆賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)	河原崎恵士	渥美昌裕	櫻井勝	植田浩之	阿形昭	齋藤洋	松下久己	水野克尚	大澤博克	若杉泰彦	大澤満	増田雅伸	清水澄夫	杉浦謙二	阿南澄男
認定第1号	平成27年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×	○	○
認定第10号	平成27年度御前崎市池新田財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○

※議長は採決には加わりません。

委員会質疑

総務経済委員会

【議案第57号について】

問 あらさわふる里公園の観察小屋の使用料金は学習館(大)と同額にして

答 観察小屋の部屋の広さ、設備などが学習館(大)と同程度と判断し、使用料金を設定しました。

【認定第7号について】

問 工業団地はここ数年事業がないが、特別会計が残っているという

答 今後可能性があるので、今後事業を継続していくのか

【認定第10号について】

問 公民館運営補助金について、池新田財産区がほかの財産区と比べて

答 池新田財産区については公民館運営の中

文教厚生委員会

【議案第56号について】

問 介護保険条例の改正は生活支援や介護予防サービスの体制整備を図るための準備作業をするという内容だと思いが、行政

答 基本は地元の協議体両面で支えていくのが行政の役割だと認識しています。

【認定第2号について】

問 国民健康保険特別会計では基金が約3億5千万円あるが、一般会計からの繰入金には必要ないのか

答 財政的に厳しい年もありますが、一般会計からの繰入金はお願いたして考えています。

【認定第9号について】

問 未処理欠損金が計上されているが、どのように処理するのか

答 27年度と同様に、資金の補てんに充てることで貸借対照表上の欠損金を解消する予定です。

【議案第63号について】

問 御前崎総合病院の看護師が増員しているが、その要因は

答 外科病棟と内科病棟が大変だと考え、平成28年6月から病棟を分けたこと、また、紹介会社を通じて看護師の募集を行ったことが要因と考えられます。

【認定第8号について】

問 水道事業会計では約1億円の企業債がある。早期に中期資金計画を立てる必要があるのでは

答 現在、財政計画の見直しをしています。執行部、財政部局と協議をして、今後の水道事業における見直しをつけていきたいと考えています。

【認定第9号の見込み額】

問 28年度の医業外収益のおよそ15億円を見込んでいます。

答 病院はできたときから単年度収支を合わせるのが鉄則。赤字幅が増えてきたら補正をして、不能欠損額が出ないようにしてもらいたいが

答 28年度から収支均衡で、欠損が出ないようにします。

一般質問

12名が登壇 市政を問う
*この一般質問は9月8日と9日に行われたものです。

市長選における選挙公約について



阿南 澄男

問 「災害に強いまちづくり」の実現に向け、災害対策の予算編成に挑む市長の方針は

答 熊本地震では多くの方々が避難生活を余儀なくされ、課題と問題点が浮き彫りになりました。救護物資を広域避難所や一時避難所へ配分するシステムの構築を早急に確立していきたいと考えています。平成27年に作成した御前崎

問 「産業振興と働く場所の確保」について

答 「産業振興と働く場所の確保」について、市災害備蓄計画について、必要となる食料や備蓄用品の再検証をする必要があり、今後、国と連携して支援体制に万全を期したいと考えています。また、住宅の耐震化をさらに推進していきたいと考えています。

問 「産業振興と働く場所の確保」について

答 「産業振興と働く場所の確保」について、市災害備蓄計画について、必要となる食料や備蓄用品の再検証をする必要があり、今後、国と連携して支援体制に万全を期したいと考えています。また、住宅の耐震化をさらに推進していきたいと考えています。

左馬助公に関する市の集客対応策について 直虎応援プロジェクトの位置づけと活動内容について 市の農業振興策の検証及び今後の施策について



渥美 昌裕

問 新野左馬助公に関する集客対応は

答 大河ドラマを絶好のチャンスととらえ、左馬助公パンフレットや新野まるごとマップ、ポスター、のぼり旗を作成し、市内観光施設などに設置して知名度を上げる取り組みを行っています。さらに、各地区のウォーキングマップ、懸垂幕を作成中です。また、首都圏の旅行会社へのPR活動なども行っています。

問 市の農業振興策の検証

答 高齢化、後継者不足以外に、農作物価格の低迷、安定した収入を得られない

問 市の農業振興策の検証

答 高齢化、後継者不足以外に、農作物価格の低迷、安定した収入を得られない

問 直虎応援プロジェクトの位置づけと活動

答 プロジェクトの位置づけは、新野左馬助

問 直虎応援プロジェクトの位置づけと活動

答 高齢化、後継者不足以外に、農作物価格の低迷、安定した収入を得られない



新野左馬助公御墓新入口

旧消防庁舎の今後について 地域包括ケアシステム構築について



植田 浩之

問 旧消防庁舎の今後の扱いをどのように考えているのか

答 旧消防庁舎の利用に

問 地域包括ケアシステム構築に向け、今後

答 旧消防庁舎の利用に

人口減少への対応策について ごみ処理場(保安センター)について



河原崎 恵士

問 Uターン促進策の一環として、支給型奨学金制度を創設する考えは

答 Uターン促進策につ

問 Uターン促進策につ

答 Uターン促進策につ

公民館のあり方について



杉浦 謙二

問 公民館活動・事業の問題点及び課題点は

答 市の公民館は8館あり、社会教育法第21

問 市の公民館は8館あり

答 市の公民館は8館あり

問 市の公民館は8館あり

答 市の公民館は8館あり

問 市の公民館は8館あり

答 市の公民館は8館あり

問 市の公民館は8館あり

答 市の公民館は8館あり

資源エネルギー庁所管 各種交付金事業について



齋藤 洋

問 28年度に新設された補助率100%の「エネルギー構造転換理解促進事業」に対する申請状況は

答 7月1日付で補助金

問 7月1日付で補助金

答 7月1日付で補助金

問 7月1日付で補助金

答 7月1日付で補助金

問 7月1日付で補助金

問 資金とノウハウを活用し公共サービスを提供する方法)を導入し、検討する考えは

答 経費抑制などのメリットもあるが、適正な管理指導ができない場合はサービス・品質低下を招くおそれもあるため、さらなる研究が必要と考えています。

問 「電源立地地域対策交付金事業」の用途

答 この交付金については、今後、地域活性化、産業活性化にもっと活用すべきです。



旧消防庁舎



環境保全センター

学校教育について



水野克尚

問 浜岡中学校の改築について、どのような学校を目指すのか。そのコンセプトは何か

答 20年後、30年後、あるいはそれ以上を見据えた環境の充実、設備に優れ、子供たち、保護者、地域がともに誇れる学校、そして何よりも浜岡中学校が目標に掲げている「こころざしをもち、ともに高めあう浜中生」を育成できる学校です。改築検討委員会の考えを取り入れ、今後コンセプトをまとめたいと考えています。

問 御前崎中学校及び浜岡中学校における問題行動の現状は

答 28年度は、対生徒暴力、教師への暴言が増加しています。キレやすい生徒や人間関係が上手く築けない生徒への丁寧な対応、規範意識の低い生徒への対応が必要と考えています。

御前崎市活性化の具体策について



松下久己

問 御前崎海岸は、アカウミガメの産卵地として国の天然記念物に指定されている。また、アカウミガメは、絶滅危惧種としても指定されている。生存率を高め、資源保護の観点から、規模を拡大した飼育施設を設置する考えは

答 ウミガメ保護監視員により、人工ふ化させた子ガメを海に放流する保護活動を行っており、御前崎小学校では、教育活動の観点から、飼育活動及び

問 飼育施設だけでなく、資源確保に資する施設を同時に設置する考えは

答 漁業資源の確保は、御前崎の漁港を活性化するため重要な要素

問 放流活動を30年余り行っています。市では、保護活動の一環として、ウミガメの産卵及び放流観察会を行っており、今後も継続していききたいと考えます。

問 飼育施設や養殖施設のみでなく、観光施設を兼ねた施設を設置する考えは

答 資源確保と交流人口増加につながる施設の設定は、市の活性化への貴重な意見として承ります。

市営墓地について 保全林管理組合について



阿形 昭

問 平成27年9月議会で、市営墓地について一般質問した。その後、改葬(墓じまい)により、平成28年1月に5年ぶりに3区画の募集があった。倍率は5倍。墓地をほしい人がたくさんいて需要がある。市営墓地の拡充や新設を図る考えは

答 市内寺院の2カ所において、平成26年と28年に墓地の造成拡張を実施しています。基本的には、現在寺院墓地に空き区画が

問 あるので、対応できるものと考えます。しかし、寺院墓地だけでは解決できない場合もあります。今後も社会環境の変化を踏まえ、市営墓地のあり方を検討していきたいと考えます。

問 市営墓地の拡充や新設を図る考えは

答 市内寺院の2カ所において、平成26年と28年に墓地の造成拡張を実施しています。基本的には、現在寺院墓地に空き区画が



保全林管理組合の役割は

答 保全林は、海岸防災林として飛砂防止や防風、潮害防備機能も高く、住民の安全で快適な暮らしを守るための重要な役割を果たしています。

問 市内には保全林管理組合が3つあります。保全林管理組合のみさんには、樹木の刈り込みや施肥、除草や清掃などの手入れをしていただき、保全林としての機能保全とともに住民の憩いの場となるようお願いしています。

子供の貧困について 避難タワー建設問題について 原子力災害広域避難計画について



清水澄夫

問 子供の貧困は何か原因か。また、解決のため何が求められているか

答 子供の貧困は、長引く不況による経済格差の広がりが一因と把握しています。解決のためには、国の法律に基づき、関係諸団体と密接な連携の下、総合的な取り組みが必要です。市は、児童手当、児童扶養手当、母子家庭等医療費助成などを支給し、支援

問 高は何mか。また、市役所周辺海抜11mで津波の浸水はないという根拠は何か。津波で危険な箇所には、避難タワーの設置が必要ではないか

答 箆川河口の津波高は15mです。市役所付近については、県の第4次地震被害想定南海トラフ巨大地震の最大値に基づき、浸水エリア外と判断されています。池新田工業団地に避難タワーを設置します



が、避難可能区域の方は、まずは避難を第一に考えています。

問 市の原子力災害広域避難計画の策定が遅れている。遅れることにより重大な事態を招きかねない。障がい者や要支援者の具体的な避難方法は

答 県と連携を図り、避難先である浜松市、長野県と協議を進めています。要配慮者などについては、車いす専用車両などによる避難となります。

健康づくりについて 行政改革について 子育て支援について



若杉泰彦

問 若年層が減少してきている。健康づくりはどう取り組むのか。特に、壮年層の健康診断受診率向上策は、課毎の取り組みでは弱い。もっと各課の連携がとれるように専門的な人材や予算の確保はできないのか

答 市では子供の相談事業や予防接種による病気の予防に取り組むとともに、乳幼児健診やがん検診、特定検診を勧めています。受診率向上では、受診日を土曜日にするなど環境の整備をしています。地域に根差した健康づくりの体制づくりを検討していきます。

問 御前崎市まちづくり活動支援補助金で支

答 活動支援補助金で支

問 保育需要の計画見直し及び公立保育園の民営化と施設整備について検討していきます。今後は保育料、給食費についても市独自の軽減策を行い、支援していきたいと考えます。

答 保育需要の計画見直し及び公立保育園の民営化と施設整備について検討していきます。今後は保育料、給食費についても市独自の軽減策を行い、支援していきたいと考えます。

御前崎灯台周辺の整備について



櫻井 勝

問 御前崎灯台は、御前崎市のシンボリックな存在であり、その周辺は、海水浴場やサーフィン、海産物を求め、多くの観光客が立ち寄る観光スポットです。

答 御前崎灯台は、御前崎市のシンボリックな存在であり、その周辺は、海水浴場やサーフィン、海産物を求め、多くの観光客が立ち寄る観光スポットです。

問 御前崎灯台周辺の整備を行い、特に渚の交番の開設により、マリニジャーの拠点だけでなく、海と周辺の安全と環境を守り、御前崎の情報発信など人と海を結ぶプラットフォームの役割も担っており、灯台周辺に賑わいが創出されてきています。渚の交番には、27年度で2万人近くの方が訪れています。今後さらなる賑わいの創出を図るため、平成29年2月末を目途に「御前崎灯台周辺整備事業基本計画」を策定しています。現在、整備項目の整理をしているため、具体的な内容は計画策定後に報告したいと考えています。

答 御前崎灯台周辺の整備を行い、特に渚の交番の開設により、マリニジャーの拠点だけでなく、海と周辺の安全と環境を守り、御前崎の情報発信など人と海を結ぶプラットフォームの役割も担っており、灯台周辺に賑わいが創出されてきています。渚の交番には、27年度で2万人近くの方が訪れています。今後さらなる賑わいの創出を図るため、平成29年2月末を目途に「御前崎灯台周辺整備事業基本計画」を策定しています。現在、整備項目の整理をしているため、具体的な内容は計画策定後に報告したいと考えています。

費助成などを支給し、支援しています。

近については、県の第4次地震被害想定南海トラフ巨大地震の最大値に基づき、浸水エリア外と判断されています。池新田工業団地に避難タワーを設置します

長野県と協議を進めています。要配慮者などについては、車いす専用車両などによる避難となります。

行政改革を進めるためには市民の協力が

子育て世帯の共働き増大や国の税制改正が議論される中、保育園の入所希望が多



浜岡保育園

委員会報告

一般会計予算決算審査特別委員会

平成28年9月14日・15日・16日の3日間にわたり開催し、付託された2議案について、関係部課長から細部にわたる内容の説明を求め、慎重に審議した結果、原案のとおり可決及び認定すべきものとして決定し、次のような意見書を提出しました。

1 議案第59号 平成28年度御前崎市一般会計予算の補正(第1号)について

【社会教育課】井伊直虎に関する観光支援事業については、速やかに担当課の整理一元化を図るよう求める。

2 認定第1号 平成27年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について

【税務課】市税の徴収確保に向けて、公共事業及び物品の購入については優先的に市内から調達するよう求める。やむを得ず市外業者からの取引に対しては、市内への営業所設置などの促進について、担当課と合議のうえ推進するよう求める。

【秘書政策課】ふるさと納税については、近隣市と比べて著しく成果が上がっていない。については、より一層のふるさと納税の確保に向け、金券の発注などを勘案する中で事業推進を求める。

【防災課】熊本地震の教訓を生かして県の四次被害想定に対応すべく、住民の安心・安全の確保に努めるよう求める。

【商工観光課】プレミアム商品券については、市内経済活性化に向けての重要な施策であり鋭意取り組むよう求める。

【農林水産課】農業従事者確保のため、組合及び農業法人化に向け鋭意取り組むよう求める。

【都市建設課】防災対策に向け、無電柱化・主要避難道路の早期整備及び矮小道路の解消に向け鋭意取り組むよう求める。

【環境下水道課】旧御前崎地区における合併浄化槽設置事業は地区環境改善に有効な施策であり、国県の補助対象外にも市補助を拡大できるよう求める。

【教育総務課】

各学校の校内敷地の環境改善を行うよう求める。また、各学校のトイレ洋式化の早期整備を求める。

【給食センター】

多額な給食費の未収金の解消に向け、教育委員会をあげて取り組むよう求める。

【学校教育課】

学力については、年度ごと推移も含め詳細な学力報告を当委員会に報告するよう求める。

原子力対策特別委員会

平成28年9月20日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

1 原子力災害に係る広域避難計画について

原子力災害に係る広域避難計画の概要について、執行部より説明を受けました。

国は、福島第一原子力発電所事故の教訓を踏まえ、原子力災害対策指針を定め、避難を開始する条件やタイミングなどの基本的な方針を示しました。市は、県と関係11市町と連携を図り、広域避難計画を策定しています。

計画の公表は平成29年3月を予定していますが、退域時検査場所や簡易除染の検査場所の候補地の確定、避難経路及び避難手段の確保における関係機関との協力体制の強化、避難経路での燃料確保、積雪の時期に長野県へ避難する場合の除雪対策、病院や社会福祉施設、学校等の避難計画策定の支援マニュアル整備など多くの課題が未決定であり、大変厳しい状況だということです。

2 中部電力(株)からの浜岡原子力発電所の状況について

現在、浜岡原子力発電所で進められている安全性向上対策工事の進捗状況の説明を受けました。その後、4号機のフィルタベント排気筒配管工事や海水取水ポンプの竜巻対策、クリアランス搬出待エリア、ポンプ等点検エリア、防火帯設置状況などを視察しました。



フィルタベント付近の視察

総合開発計画策定特別委員会

平成28年9月20日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

1 第2次御前崎市総合計画の財政見直しについて

今後の議論を進めていく上で財源の裏付けが必要となることから、6月開催の委員会で執行部に提示を求めたきた今後10年間の長期財政見直しについての資料が提出され、議論を行いました。

歳入については、将来負担も含めて適切に事業債を起して起債残高を増やす工夫をする、国や県の補助金や交付金をもっと積極的に活用するなど、財政計画の見直しを求める意見が出されました。

2 火葬場について

南遠地区聖苑は昭和56年に供用を開始し、25年度から老朽化に対応するための耐震補強工事及び焼却炉補修工事などが実施され、現在に至っています。しかしながら、施設耐用年数の期限が迫っています。

このことから、市議会においても、火葬場については市単独で建設をするのか、現在の広域施設組合(御前崎市と牧之原市(旧相良町地区))で建設をするのか、議論を重ねてきました。この議論は25年度より進展がないため、早期解決に向けて、次のような申入書を提出しました。

申入書

火葬場単独運営について

御前崎市議会においては、標題について、本年4月改選前の総合開発計画策定特別委員会において長期間にわたり議論した結果、牧之原市との共同運営を解消し、単独にて設置運営をすることが決定しておりました。

今回、改選後の総合開発計画策定特別委員会においても、改選前の結論を尊重し、住民福祉向上に資するべく、牧之原市との共同運営を解消し、単独にての設置運営を強く求める。

平成28年9月30日

議員視察研修

総務経済委員会視察研修

平成28年7月12日～14日

視察先及び視察内容

○奥州市役所(岩手県奥州市)
・奥州市地域六次産業化ビジョン及び産業などについて

御前崎市は近年農業の担い手が減少し深刻な状況に直面し、荒廃農地も増加の一途であり、放置することは許されない状況です。総務経済委員会では、このような状況を打開すべく、6次産業化を積極的に進めている岩手県奥州市を視察しました。

奥州市は「食の黄金文化」と銘打ったビジョンを策定し、地域資源の野菜や米でまちを活性化に導いています。民間の発想を生かし、従来の枠にとらわれない事業を展開しています。地元食材を使った料理コンクールや試食会を開催し、その様子はブログやフェイスブックなどで紹介され、多くの人が奥州市を訪れています。

御前崎市でもお茶や米、魚、果物などを使った料理を広めていくことが求められます。幅広い民間人の知恵と工夫を生かす議論を巻き起こし、御前崎市を変えるきっかけになればと思います。

委員会でも引き続き議論をしていきますが、他市にはない事業を展開し、観光客から「最近の御前崎市は違うぞ」と言われるような、身近で魅力あふれる取り組みを進めていきます。

○気仙沼市内復興現場(岩手県気仙沼市)
復旧・復興事業の取り組み状況について、復興現場を視察しました。



奥州市「食の黄金文化」PR トラシ



気仙沼市復興屋台村

議員視察研修

原子力対策特別委員会

平成28年7月27日～29日

視察先及び視察内容

○九州電力(株)川内原子力発電所

(鹿児島県薩摩川内市)

展示館内の見学及び発電所概要・安全対策の実施状況の説明を受けた後、発電所構内の安全性・信頼性向上への取り組み状況を視察しました。



可搬型ディーゼル注入ポンプ

○薩摩川内市議会

(鹿児島県薩摩川内市)

使用済核燃料税の課税経過と現状再稼働に対する意見集約の方法と桜島火山群の影響またヨウ素剤の配布に至った経緯などについて、情報交換を行いました。



薩摩川内市議会との懇談会

○九州電力(株)山川

地熱発電所

(鹿児島県指宿市)

化石燃料を全く使わず地下のマグマの熱で高い温度になっている地下水を蒸気井で取り出して利用する地熱発電所を視察しました。



山川地熱発電所

12月定例会の予定

12月定例会は、11月28日(月)から12月22日(木)までの25日間の会期で開催される予定です。

日程は、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局(電話85-1115)までお問い合わせください。

11月	28日(月)	本会議(議案説明)
12月	8日(木)	本会議(質疑・一般質問)
	9日(金)	本会議(一般質問)
	12日(月)	総務経済委員会 文教厚生委員会
	13日(火)	一般会計予算決算審査特別委員会
	14日(水)	特別委員会
	22日(木)	本会議(質疑・討論・採決)

政務活動費について

御前崎市では、市議会議員への政務活動費は支給していません。

お歳暮やお年賀	入学祝・卒業祝	病気見舞い	秘書等が代理で出席する場合の結婚祝
秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典	葬式の花輪・供花	落成式・開店祝の花輪	町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差入
お祭りへの寄附や差入	地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入	贈らない! 求めない! 受け取らない!	

政治家(候補者・候補者となる者・現に公職にある者)は、公職選挙法により選挙区内の人に対して寄附やあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出すことは禁止されています。皆様のご理解をお願いいたします。

政治家の寄附行為は禁止されています

議会を傍聴しませんか?

- 市議会はどなたでも傍聴することができます。
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。
- 耳の間こえにくい方のためにイヤホン型の補聴支援用機器を3台購入しました。数に限りがありますので、先着申込順に貸出いたします。利用を希望される方は、傍聴受付の際にお申し出ください。

◎傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧いただけます!!

本会議の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル121チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。

◎傍聴者情報の取扱いについて

傍聴受付時に、個別カードに氏名・住所・性別を記入していただきますが、これは傍聴者数を集計するための目的であり、個人情報保護の観点から事務局で厳密に管理し、目的外の使用及び第三者への提供は一切行っておりません。

市民の皆様の声をお寄せください

議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。郵送・ファックス・Eメールで受付します。

- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
- ◇お便りの返却はいたしません。

あて先



御前崎市議会 議会広報特別委員会
〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585
TEL : 0537-85-1115 / FAX : 0537-85-1139
E-mail : gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp



議会のういき

7月

- 4日 御前崎市牧之原市学校組合議会臨時会
- 7日 議会広報特別委員会
- 11日 全国原子力発電所立地市町村議会議長会役員会及び総会
- 12日 総務経済委員会視察研修(～14日)
- 15日 議会広報特別委員会
- 19日 中東遠地区市議会議長協議会
- 20日 議会全員協議会
- 21日 一般会計予算決算審査特別委員会
- 22日 議会広報特別委員会
- 27日 防衛省全国情報施設協議会総会
- 27日 原子力対策特別委員会視察研修(～29日)

8月

- 1日 文教厚生委員会
- 2日 静岡県原子力発電所環境安全協議会本会議
- 8日 東遠学園組合議会定例会
- 8日 東遠工業用水道企業団議会定例会
- 16日 東遠広域施設組合議会定例会
- 17日 小笠老人ホーム施設組合議会定例会
- 18日 静岡県市町議会議員研修会
- 19日 議会全員協議会
- 22日 一般会計予算決算審査特別委員会
- 22日 志太榛原五市二町議会議長連絡協議会
- 23日 議会運営委員会
- 29日 9月議会定例会本会議(初日)
- 29日 議会全員協議会

9月

- 8日 9月議会定例会本会議(一般質問)
- 9日 9月議会定例会本会議(一般質問)
- 12日 総務経済委員会
- 13日 文教厚生委員会
- 14日 一般会計予算決算審査特別委員会(～16日)
- 20日 総合開発計画策定特別委員会
- 27日 原子力対策特別委員会
- 28日 御前崎市牧之原市学校組合議会定例会
- 28日 議会運営委員会
- 30日 9月議会定例会本会議(最終日)
- 議会全員協議会
- 一般会計予算決算審査特別委員会

特別委員会

- 委員長 若杉泰彦
副委員長 河原崎恵士
委員 渥美昌裕
櫻井勝
植田浩之